

「2025年度千葉市教育予算拡充を求める署名」にご協力をお願いします。

子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉市連絡会

31,698筆の
成果

千葉市で学ぶ子どもたち一人ひとりにゆきとどいた教育を実現するためには、教育環境を整え充実させる必要があります。多くの皆さんにもご賛同いただき、千葉市教育に携わる仲間として、千葉市民の声として千葉市長に対して教育予算拡充の要望を求めています。

2024年度千葉市予算における教育費と主な新規・拡充事業

- 【学校教育の充実】・主体的な学びを促進する先端技術活用 ・スクールソーシャルワーカー活用
- ・スクールカウンセラー活用・ステップルームティーチャー配置拡充・スイミングスクール委託の拡充（小学校）
- 【教育環境の整備】・学校施設の環境整備（老朽化した学校の大規模改造・外部改修・トイレ改修）
- 【生涯学習の推進】・特別史跡加曽利貝塚博物館の整備 ・郷土博物館の展示の充実
- ・放課後子ども教室活動支援事業拡充 ・アフタースクール事業拡充



豊かな学びを支援するための教職員の配置と環境整備の実現

☆教育スタッフの充実

- ・小学校における専科指導のための非常勤講師の配置（110人→120人）
- ・ステップルームティーチャー活用拡充（4人→7人）
- ・休暇等補助教職員（正休補）の配置（2人→6人）

☆学校施設の環境整備

- ・学習用机椅子更新
- ・体育館冷暖房設備整備（実施設計：30校）
- ・市立稲毛国際中等教育学校の校舎等大規模改造工事



☆学校生活・教育支援の充実

- ・小学校の水泳学習における民間委託事業（11校→13校）
- ・スクールカウンセラー活用拡充
- ・ライトポートカウンセラー活用拡充
- ・家庭訪問カウンセラー活用拡充
- ・教頭マネジメント・サポーターの配置



☆質の高い人材確保のための施策

- ・教員奨学金返還サポート（上限額：300万円）

就学援助・就学金制度等に関して

2024年度 千葉市の就学奨励費

| | | |
|------------------------------------|-----------|------------------|
| 【小学校】2024年度要保護・準要保護・特別支援 教育児童就学奨励費 | 2億5,311万円 | ▼ 前年度より約2,139万円減 |
| 【中学校】2024年度要保護・準要保護・特別支援・教育生徒就学奨励費 | 2億7,240万円 | ▼ 前年度より約1,195万円減 |
| 【高校】2024年度高等学校育英資金給与費 | 196万円 | ▼ 前年度より12万円減 |
| 【特別支援学校】2024年度要保護・準要保護・児童生徒 就学奨励費 | 0.7万円 | △▼前年度と変わらず |

（千葉市 令和6年度一般会計予算書より）

小学校・中学校・高校で減！

課題 **教育費 775億800万円** 昨年度より増額 ↗

教育費の保護者負担軽減を目指して

- ☆教材費の公費負担を拡充すること
- ☆教科書の無償制度を守ること 等

1年間でこれだけ保護者負担になっています

| | |
|----------------------|----------------|
| 児童・生徒1人あたりの年間学習費（公立） | |
| 公立小学校 | 約35万2千円（約3万円増） |
| 公立中学校 | 約53万8千円（約5万円増） |
| 公立高校 | 約51万2千円（約6万円増） |

（2021年度文科省調査）

子どもの健康と安全を守ろう

- ☆通学路の安全確保、不審者対策等を進めることが必要です。
- ☆バリアフリー化・放送設備の点検改修にとりくむ必要があります。

教職員の勤務時間

教員の1週間当たりの学内総勤務時間（中学校）
2018年度 63時間20分 ⇔ 2022年度 約58時間
約5時間減（教員勤務実態調査（2022年度）速報値「文部科学省」）

まだまだ
多い

「子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉市連絡会」（14団体）

千葉市小学校長会

千葉市特別支援学校連絡会

千葉市公立学校教頭会

千葉市栄養教職員会

千葉市PTA連絡協議会

退職女性教職員の会 千葉市支部

千葉市子ども会育成連絡会

千葉市中学校長会

千葉市立高等学校長会

千葉市養護教諭会

千葉市学校事務職員研究会

千葉市退職校長会

千葉県退職教職員の会 千葉市支部

千葉市教職員組合



事務局 千葉市教職員組合

千葉市美浜区高浜 3-1-3

TEL 043-279-8102